

新座市立第二中学校 技術・家庭（家庭分野）シラバス 2年

1. 学習目標

- ① 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- ② 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- ③ 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 学習計画 ※10月～3月は技術分野の学習です。

月	学習内容	学習のねらい
4月	1 衣服のはたらき 2 伝統的な衣生活	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服と社会生活との関わりについて理解する。 ・TPO に合った衣服を工夫できるようにする。 ・浴衣の着装を通して、和服と洋服の違いを知る。
5月 ・ 6月	3 衣服の選択と活用 4 衣服の手入れ（洗濯、補修）	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄までを見通した、衣服の選択方法を知る。 ・既製服の表示を知り、長持ちさせるための手入れ方法を工夫できるようにする。 ・衣服の素材に合わせた、洗濯方法を工夫できるようにする。 ・制服のすそ上げ方法（まつり縫い）を知り、適切にできるようにする。
7月 ・ 9月	6 資源と環境に配慮した衣生活（製作を含む） 7 消費生活・環境についての課題と実践	<ul style="list-style-type: none"> ・布を無駄にせず、衣服のリサイクルを意識する。 ・環境に配慮した製作について考え、製作に取り入れる。 ・製作する物に適した材料や縫い方を理解する。 ・布製品の製作工程を知ること、既製品を選択する際の視点を培う。 ・自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決に向けて環境に配慮した消費生活を考え、計画を立てて家庭で実践する。

9月 ・ 10月	8 住まいのはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の生活と住まいの役割について知る。 ・ 家庭内の事故の防ぎ方について理解する。 ・ 家族の安全を考えた住空間の整え方について工夫できるようにする。
	9 安全な住まい方	

3. 評価

知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けているかどうかを評価します。主に、ワークシートの記述や授業内の小テスト、実技テスト、作品により評価します。
思考・判断・表現	問題を見いだして課題を設定し、解決方法を構想し、実践を評価・改善し考察したことを論理的に表現するなど、課題を解決しているかを重視しています。主に、ワークシートの記述や作品を作る過程、授業中の観察により評価します。
主体的に学習に取り組む態度	課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしているか、また自分の生活の中で実践しようとしているかを重視しています。主に、小单元ごとのワークシートの記述から評価します。

4. その他（3学年共通のお願い）

- ・ 家庭生活について学ぶ教科であるため、保護者の方へのご協力をお願いすることがあります（インタビューや不要になった布類の寄付など）。可能な範囲でご協力頂けると幸いです。詳細は生徒を通じて連絡いたします。
- ・ 食物アレルギーを持っている生徒については、事前に確認（実習で作るものは食べられるのか否か、代替品は必要か等）をさせていただきます。ご心配な場合は、教科担当までご連絡ください。
- ・ 食材を使った調理実習や実験を行う場合、当日の欠席については実習費の返金をいたしません。あらかじめご了承ください。